



《薔薇》1982年 65.1 × 53.0cm

——第三十三号——

(令和六(二〇二四)年度号)

獨行道

独り行く道

白山市立松任中川一政記念美術館 館報



## 令和6（2024）年度レポート

### 企画展

#### 春季テーマ展

##### 「中川一政の薔薇―明日への眼差し―」

会期…2月27日～5月26日

中川一政は生涯に800点以上の「薔薇」作品を描いています。一政自身「一つとして同じ薔薇はない」と語っています。随筆には「画かきの勉強とは自分が日々新しく記録をつくってゆくことである。昨日より今日、今日より明日と何らかの意味で前進してゆくことである。」（孤独）「見えない世界」1954年（筑摩書房）とも記しています。

令和6年1月1日の能登半島地震では、能登地方を中心に多くの人々や家屋などが被災しましたが、一政もまた関東大震災や戦争を経験した一人です。作品などが焼けたり、十分な画材の入手が困難な時期もありましたが、常に明日を見つめ、一步一步確かな歩みを重ねました。まさに「昨日より今日、今日より明日」の気概で新たな作品を生み出し続け、生涯を現役で全うしました。こうした一政の姿勢を薔薇作品や言葉をとおして紹介しました。



「薔薇」1989年

能登半島地震の避難所から幾度も足を運ぶ来場者もあり、一政の生き様が、今を生きる私たちに勇気や力を与えてくれることを教えてくださいました。

#### 夏季テーマ展

##### 「中川一政の向日葵―フォルムとムーヴマン―」

会期…5月28日～9月1日

中川一政が制作において生涯大切にしていたものに「ムーヴマン」があります。「ムーヴマン」（仏：Mouvement）は、美術用語で動きを感じさせる表現のことを言いますが、一政にとってはもう一つ大きな意味合いがあります。

「ムーヴマン」とはとりもなおさず感動の事である。その感動をどうか生かして画面に入れよう、無理でなしに生かしたまま入れようとする。それがフォルムである。」

（歌集『雨過天晴』後記、1979年求龍堂）

右の言葉が示すように、一政にとってのムーヴマンは「感動」をも意味します。ムーヴマン（感動）が一政の筆を突き動かすとき、そこにデフォルマシオン（変形、誇張）が生まれ、そのデフォルマシオンが画面全体にムーヴマン（動き）を生み出します。そして、躍動感を生かしたまま画面をまとめ上げるのが、フォルム（仏：forme）「形」です。フォルムとムーヴマンのせめぎ合いが、いきいきとした画を生み出していると言えるのです。



「向日葵」1975年

本展では、一政が夏に精力的に描いた「向日葵」作品を中心に展覧し、その中にある「ムーヴマン」を紹介しました。

#### 秋季テーマ展

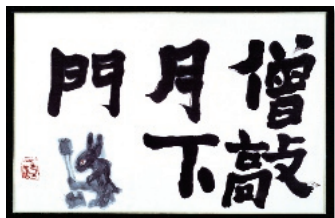
##### 「中川一政書と陶芸の世界 ―画家の余技を超えて―」

会期…9月7日～11月24日

1967（昭和42）年10月、中川一政は自身初となる書の展覧会「中川一政書展」（銀座松屋）を開催、74歳のことでした。同月行った講演会で一政は「今度書を書き出したが、自分では余技だとは思わない」「画と同じ気持ちで書いた」と述べています。また、「画でも書道でも（中略）一度素人に戻り出発しなければ発展性がない」とも言いました。これらの言葉は、彼の書が画家の余技ではなく全力の仕事であること、そして彼が人に習った技術ではなく、自分の方法を模索し制作する姿勢を大切にしていたことを物語っています。

その自身の書画に押す「陶印」作りから派生するかたちで手掛けた陶芸は、皿や茶碗に始まり、水指、花入、茶入など茶道具に及びます。また、絵皿や「陶板」には大胆に描かれた絵や文字が踊り、書画同源の境地を垣間見せてくれます。いずれも80歳代から90歳代にかけての仕事です。

本展では、中川一政が円熟期から晩年にかけて画と同様に独学で切り拓き、精力的に取り組んだ書と陶芸を絵画と併せて展覧し、詩書画一致、融通無碍の世界を紹介しました。



上：「僧敲月下門」1981年  
下：陶板「われはでくなり」1985年

#### 冬季テーマ展

##### 「中川一政の眼 愛蔵コレクション展」

##### 併設「わたしのイチ推し作品展」

会期…11月26日～令和7年3月2日

生涯を通じて独学であった中川一政ですが、古今東西の芸術に学び、自身の眼を養いました。その眼に適った一政の美術工芸品等のコレクションには、俑や仏像、壺や硯、また墨蹟や絵画などがあり、まさに洋の東西や時代を問わない品々です。

とりわけ一政の心を揺さぶったのは禅僧の書「墨蹟」です。彼は、墨蹟の中に宿る精神性に心打たれ、自身の書の制作に向かう糧としました。また、イタリア製の「マジョリカ陶器」も好み、これは度々画のモチーフとして用いています。

本展では、一政が蒐集し愛蔵し、そして愛用したコレクションを一堂に公開し、その審美眼に触れる一助としました。

また、本展に併設して「来館者が選んだイチ推し作品展」も開催しました。これは、2020年以降の来館者が選んだ「推し作品」を集計し、上位にランクインした作品を中心に紹介するものです。「鯛・大器晩成」（左図版）や「薔薇」（表紙図版）など、人気作品が勢ぞろいするまたとない機会となりました。



上：「大燈国師墨蹟」14世紀（中川一政コレクション）  
下：「鯛・大器晩成」1977年

### イベント・講座等

##### 講座「中川一政文集を読む―『中川一政文選』⑥―」

開催日…6月15日、8月17日、10月19日、12月21日、令和7年2月15日 全5回

中川一政の著作をとおして彼の思想や生き様に迫る文集通読会です。今年度はテキスト『中川一政文選』（1983年筑摩書房）から第3章「ひと」と第4章「画と書」を読み、一政の仲間たちへの眼差しや、戦後を生きる画家としての決意などに触れました。また、「今月の歌」と題して歌集『雨過天晴』（1979年求龍堂）から数首を取り上げ鑑賞しました。（参加者：のべ46名）

##### 夏休みキッズプログラム

##### 「一政に挑戦！油絵を描いてみよう」

開催日…7月28日

小・中学生を対象にした油絵体験プログラムでは、展示室で作品鑑賞の後、市民工房うるわしにて絵を実作。参加した子供たちは、薔薇や向日葵、マジョリカ壺や果物といった中川一政が好んで描いたものをモチーフに思い思いに制作に取り組みました。（参加者：12名）



##### 0歳からの家族鑑賞会「ミュージアム・スタート」

開催日…10月20日・21日

乳幼児から小学生までのお子さんと、その家族を対象とする鑑賞会では、富田めぐみさん（NPO法人赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会代表理事）を講師に迎え、アートを通じた家族のコミュニケーション体験を提供。今回は「書」をテーマの一つとした展覧会を鑑賞しました。書の体験コーナーでは、一政書の原寸大のプリントの上で子どもたちが自由に筆を動かしたり、なぞったりする様子が見られ、展示室では薔薇作品を観て「クルクル」と踊りだす子供に合わせ、親子一緒にダンスするシーンなども。0歳2か月から小学1年生までの子供たちと、その家族が参加し、それぞれが年齢に応じて楽しむ鑑賞会となりました。

また、この鑑賞会に合わせて、市内のかわちこども園から2歳児クラスが来館し、講師の案内で作品を鑑賞しました。（参加者：13組35名、こども園9名）





## 中川一政バースデイウィークイベント

開催日…献花台設置  
令和7年2月  
5日～14日



## 美術館旬会

～俳人・大高翔さんをお迎えして～（8日）



俳人・大高翔さん（「藍花」副主宰）を講師に俳句会を開催。館内の中川一政作品や愛蔵品などから着想して詠んだ俳句を互いに選句、発表し、大高さんが講評を行いました。

画の前に立ち、画の中に入り、あるいは一政の気持ちになるなど、様々な視点や発見から佳句が生まれました。（参加者…15名）

## 【高得点句 三句】

迫り来る春の鼓動の駒ヶ岳  
紅椿老いて益々型破り  
一政の脈打つ「阿吽」雪二月

春美 遊歩 久美子

マジョリカにどの向日葵も首つよし 翔

## 中川一政バースデイコンサート（14日）

中川一政の誕生日当夜のコンサートは、富田祥さん（チェロ）と加藤純子さん（チェンバロ）を迎えて開催しました。一政が愛したバッハを中心に、ポツケリニやスカルラッティを交えてのプログラムをお届けしました。（来場者…54名）



## ◇学校等連携事業

### 対話型鑑賞受け入れ

|          |         |         |
|----------|---------|---------|
| 市立松任小学校  | 6年生113名 | 5月9・10日 |
| 市立北陽小学校  | 2年生68名  | 11月15日  |
| はくさんひかり園 | 5歳児23名  | 11月20日  |
| 認定こども園恵愛 | 4歳児40名  | 2月5日    |

### キャリア教育「職場体験」受け入れ

|         |      |        |
|---------|------|--------|
| 市立北辰中学校 | 2年2名 | 7月2・3日 |
|---------|------|--------|

### 鑑賞授業受け入れ

|               |     |       |
|---------------|-----|-------|
| 金城大学短期大学部美術学科 | 62名 | 5月23日 |
|---------------|-----|-------|

### 研修受け入れ

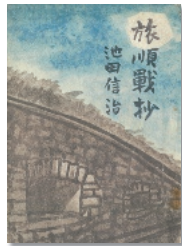
|                 |     |      |
|-----------------|-----|------|
| 市学校教育研究会 図工美術部会 | 24名 | 6月5日 |
|-----------------|-----|------|

## ◇新収蔵資料

（令和6年3月～令和7年2月収蔵分）

- 〈中川一政関係資料〉
- 中川一政誕生会関連資料一式（羽佐間道夫氏寄贈）
- 中川一政陶額「素描枝豆絵」ほか1点（匿名寄贈）
- 〈図書資料〉
- 『東京美術倶楽部創立百周年記念 大いなる遺産 美の伝統』2006年 東京美術倶楽部 ほか計3点（中川達郎氏寄贈）
- 『現代日本の美術 第12巻 児島善三郎・中川一政』1977年 集英社（羽佐間道夫氏寄贈）
- 以上、寄贈につきまして、右に記して感謝申し上げます。

- 『音楽 第4巻 第4号（大正2年4月号）』1913年 東京音楽学校校友会／一政詩「牧の牛と蝙蝠の歌」収録（購入）
- 『旅順戦抄』池田信治著・中川一政装丁1940年 関東州戦蹟保存会（購入／図版）



## ◇連携企画

### スギナミ・ウェブ・ミュージアム

公開中

スギナミ・ウェブ・ミュージアムは、杉並区文化・交流課とNPO法人チューニング・フォー・ザ・フューチャーの協働事業「すぎなみ戦略的アートプロジェクト」が運営するインターネット上の仮想美術館です。ここに「杉並の芸術家展」として「中川一政の世界」が常時公開されています。



### 石川県立図書館企画展

### 「本の装丁 棟方志功と同時代の芸術家たち」

令和6年2月1日～6月2日



写真提供：石川県立図書館

明治から昭和初期にかけて画家や工芸作家らが手掛けた装丁本を展観する企画展に、地元ゆかりの芸術家として中川一政の装丁本14点と装丁原画2点を出品。向田邦子「あ・うん」などをとおして、幅広い創作に携わった一政の活動を紹介しました。

## トピックス

### 松任中川一政記念美術館リニューアル改修計画

前号（第32号、2024年3月号、5頁）でお知らせした当館の改修につきましては、令和6年5月に基本設計を完了しました。今後は、実施計画を経て改修工事に進む予定でしたが、市のほかの事業との調整により、改修の全体スケジュールが見直され、数年後ろ倒しすることになりました。

これに伴い、令和7年度及び8年度につきましては通常どおり開館し、テーマ展などを開催する予定です。皆様のご来館を心よりお待ちしております。

## 市制施行20周年記念事業 第30回中川一政記念 絵画公募展

松任中川一政記念美術館では、児童・生徒の豊かな感性の育成に資するため、県内の小・中学生を対象に毎年、絵画公募展を開催しています。全ての応募作品が展示される県下有数の公募展であり、過去の上位入賞作品は、当館に収蔵されています。

本展は、平成7（1995）年に始まり、長く「花を描こう絵画展」として親しまれてきましたが、今年度第30回の節目を迎えるにあたり、より自由なテーマで取り組めるよう「中川一政記念絵画公募展」と改称し、募集期間を拡大して実施しました。



上から、第1回展（美術館別館）平成7年  
第10回展（市民交流センター）平成16年  
第20回展（市民工房うらわし）平成26年



第30回展（市民工房うらわし）  
上段：受賞作品コーナー  
下段：歴代優秀作品展コーナー



表彰式は、1月18日に松任学習センターにて行われ、受賞者に賞状と記念品が授与されました。入賞された方々は次のとおりです。（※学年は当時、敬称略）

### ▽最優秀賞

|             |       |
|-------------|-------|
| 小学生低学年の部    | 谷下 華美 |
| 白山市立松任小学校3年 |       |
| 小学生高学年の部    | 井村 芽咲 |
| 金沢市立大浦小学校4年 |       |
| 中学生の部       | 南部 結菜 |
| 白山市立鶴来中学校1年 |       |

### ▽テーマ賞

|             |       |
|-------------|-------|
| 花の画賞        | 山本 千愛 |
| 白山市立北星中学校3年 |       |
| 動物の画賞       | 大慈彌 律 |
| 金沢大学附属小学校5年 |       |

### ▽特別賞

|              |       |
|--------------|-------|
| 白山市長賞        | 矢花 羽子 |
| 内灘町立内灘中学校2年  |       |
| 白山市教育委員会教育長賞 | 杉森 緒美 |
| 能美市立浜小学校6年   |       |

### ▽優秀校

白山市立松任小学校  
白山市立石川小学校  
白山市立美川小学校  
白山市立鳥越小学校  
金沢市立大浦小学校  
白山市立松任中学校  
白山市立北星中学校



表彰式（松任学習センター）







## 令和7(2025)年度

### インフォメーション

※都合により変更の場合があります。  
最新情報を館ウェブサイトや電話等で確認の  
うえ来館されることをお勧めします。



#### 企画展(所蔵作品テーマ展)

##### 春季テーマ展「中川一政 画と額縁」

―響き合うデザイン―

会期…3月4日(火)～6月1日(日)

##### 夏季テーマ展「中川一政 画をかくことは

生きること―向日葵を中心に―

会期…6月4日(水)～8月31日(日)

##### 秋季テーマ展「中川一政の陶芸―茶道員の魅力―

会期…9月6日(土)～11月30日(日)

##### 冬季テーマ展「中川一政の画と書―生きた線のカ―

会期…12月3日(水)～令和8年3月1日(日)

#### 第31回 中川一政記念絵画公募展

対象…石川県内の小中学生

テーマ…自由(花・風景・動物・家族など)

募集期間…8月中旬～11月16日(日)

作品展…1月15日(木)～1月25日(日)

市民工房うるわし

表彰式…1月17日(土)／松任学習センター

#### 中川一政バースデイウィークイベント

献花台設置期間…令和8年2月5日～15日

美術館句会 日時…イベント期間中で調整中

バースデイコンサート 日時…2月14日(土)

#### 講座・ワークショップ等

##### 中川一政文集を読む

日時…6月21日(土)、8月16日(土)、

10月18日(土)、12月20日(土)、

8年2月21日(土) 11時～

#### 夏休みキッズプログラム「一政に挑戦! 油絵体験」

日時…7月26日(土)、27日(日) 全日

対象…小学4年生～中学生／定員…各10人程度

#### 0歳からの家族鑑賞会「ミュージアム・スタート」

日時…10月19日(日)午後、20日(月・休館日)午前

対象…0歳から未就学児とその家族／要申し込み

講師…NPO法人赤ちゃんからのアートフレンド

シブ協

#### 触ってみる鑑賞会&陶芸ワークショップ

日時…秋季テーマ展期間中で調整中

#### 対話型鑑賞のススメ

未就学児から児童生徒を対象に、対話型の鑑賞を随時実施しています。解説を聞くのではなく、子供たちの主体的な発言と対話から鑑賞を深めるプログラムです。気軽にお問い合わせください。

### 令和7年度友の会 会員募集

#### 特典

入館料フリー(特別展は別途必要)、企画展ほか各種催し案内、別館喫茶室優待、館報の送付等

#### 年会費

一般 1000円、高校生 500円  
令和7年4月1日～令和8年3月31日

#### 期間

### 利用案内

開館時間 午前9時～午後5時(入館は4時30分まで)  
休館日 毎週月曜日(祝休日の場合は次の平日)  
及び年末年始(12/29～1/3)

#### 入館料

一般 200(100)円  
高校生 100(50)円

※特別展は別途設定する場合があります。

※( )は20名以上の団体料金です。

※障がい者手帳を提示の方とその介護者1名は無料です。

※毎月第3日曜日(家庭の日)は、市民の入館が無料です。



#### 交通アクセスのご案内

電車…JRいしかわ鉄道松任駅下車(南口) 徒歩1分  
松任駅へは普通列車で金沢駅から約10分、小松駅から約20分  
東京方面 北陸新幹線利用 約2時間30分  
大阪方面 特急サンダーバード・北陸新幹線利用 約2時間30分  
名古屋方面 特急しらさぎ・北陸新幹線利用 約3時間  
飛行機…小松空港から車で松任方面へ約40分  
バス…北鉄バス松任停留所下車、松任駅方向へ徒歩3分  
車…北陸自動車道白山ICより白山市街・松任駅方向へ約10分  
駐車場…無料駐車場8台

### 後記

先日、書類を探しに書庫に行ったところ、1冊の古いスクラップブックを発見し、いそいそと事務所に持ち帰りました。

それは、昭和61年、当館開館当時の地元紙の記事を集めたスクラップブックで、その記事の多さに、地元の方々が当館に寄せる期待が高かったことを感じさせられました。

また、生前の中川画伯が当館を訪れた際の記事も多く、館内を歩いたり、当時の市長さん方と談笑する画伯の写真を見ていると、今にもひよつこりと、画伯が顔を出されるような気がしてきました。(K・S)

#### 白山市立松任中川一政記念美術館 館報

##### 独行道 第三十三号

発行 2025(令和7)年3月

編集 白山市立松任中川一政記念美術館

〒924-0888 石川県白山市旭町61番地1

電話/FAX 076(275)7532

題字揮毫 中川一政(提供 北國新聞社)